

## 3月は地震多発、「調布市防災教育の日」で防災意識の向上を

東日本大震災から11年、最近ではコロナやロシアのウクライナ侵略ばかり目立ちがちだが、国内では地震が多発していることを忘れてはならない。3月16日の午後11時36分には福島県沖を震源とする地震が起き宮城、福島県では最大震度6強を観測し、一時は津波注意報も出された。東北新幹線は脱線、首都圏でも電気や水道(断水)などの生活インフラが打撃を受けた。調布市内も揺れが激しく、若葉町あたりが停電となり真っ暗な町の様子がNHKテレビで流された。この地震の後の3月22日に政府は初めて「電力需要逼迫警報」を出し、停電回避のために節電を呼び掛けた。突然の節電要請にビックリした市民は多かったことだろう。その後も地震は岩手県や北陸、北海道日高地方など各地で起きている。今後も続発の可能性があり、地震への備えや防災対策を日頃から考えることが重要になってきた。

調布市教育委員会は東日本大震災の教訓を風化させないために、4月の第4土曜日を「調布市防災教育の日」とし、防災教育や防災訓練を市内の市立小・中学校で全校一斉に実施している。今年は10回目で4月23日(土)に実施、市立小・中の全28校で地震の発災時間は午前11時を想定している。今年の最大のテーマは「市職員と地区協議会の方々による感染症対策を踏まえた避難所開設訓練です」と同委員会教育総務課担当者は話す。令和元年の台風19号では避難所開設で課題が残り、その後も市では感染症対策を踏まえた訓練を実施しているが、今年もその流れを汲んでいる。当日は受付の設置や受付訓練、簡易テントや簡易ベッドの設置訓練、避難所本部との通信訓練などが予定されている。他に教育活動として調布消防署員などの防災講話や教室での「命」の授業、児童・生徒たちが頭巾をかぶった避難訓練などを予定。

災害は忘れた頃にやってくる。災害から身を守り、被害を最小限にするには日頃からの訓練や対策が大切なことは言うまでもない。防災意識を高める必要もある。首都直下地震や記録的豪雨も予測されている。「調布市防災訓練の日」では子供や保護者だけでなく、この日をきっかけにして市民も防災意識や地震対策への関心を強めたい。(大泉 清)

## 調布市は市内にある劇団芸優座と協定を締結

調布市民放送局の法人賛助会員であり、これまでに30もの番組にボランティアでナレーションやナビゲーター等の協力をしてくださっている劇団芸優座が、3月9日、調布市と「調布市民の豊かな芸術文化活動を育むための協力協定」を結んだ。芸優座は、1972年創立、1998年から調布市内に活動拠点を置き、「青少年だからこそ最高の演劇を見せたい」の理念のもと、公演を行っている。情報化の時代、青少年の情操教育に大きな期待がかかっている。



【画像提供: 調布市】

## 【FC 東京応援記】

アルベル監督は開幕前から「新しいスタイルの構築には時間がかかる」と何度も口にしている。取り組むのは、ボールの保持、適切な立ち位置、攻守の素早い入替え、守りの強度。このスタイルがチーム全員に浸透するよう、シーズンを通した成長を求めている。今は当然、上手い出来ない試合もあるが、監督はそれをも成長のためと、ポジティブに考えているようだ。多くの選手にチャンスが与えられ、その中で若手が躍動する。紺野、松木は外せないスターターとなり、渡邊、平川、荒井もその座を狙う。いい競争と突き上げが、チームに胎動を始めた！(日比生)

## ちょびット 調布社協 インフォメーション

No.8



調布社協では市内のお店や企業、事業所に「しあわせ・福祉・はこぶ箱」の設置をお願いしております。



令和2年度の実績では、188店舗の協力店から総額638,101円の募金をいただきました。ご協力いただける方はぜひ調布社協までお問合せください。

# 2022年4月 番組表



＜調布市民放送局の番組を見ることができます＞

◆ 姉妹都市木島平村のケーブルテレビ「ふう太ネット」で放送中！

## 調布 C A T C H J:COM 111chにて1日2回放送

テレビ番組

月	火	水	木	金	土	日
8:25 17:25	8:25 17:25	8:25 17:25	8:25 17:25	8:25 17:25	8:25 17:25	8:25 17:25
1日	<p>①「星の王子さまの天文レクチャー～2022年宇宙の旅～」 3月11日調布市西部公民館で、講師に国立天文台天文情報センター普及室長 縣(あがた)秀彦さんをむかえ、天文学教室が開催され、小学生から80歳代までの30人ほどが参加。講義終了後外に出て、望遠鏡を覗き、星空に想いを馳せていました。</p> <p>②東日本大震災慰霊祭2022: 東日本大震災発生から11年。今年も3月11日、調布駅前広場では震災を風化させまいと慰霊祭が行われました。地震発生の午後2時46分、1分間の黙とうが捧げられました。続いて追悼法要が営まれ、僧侶の読経に包まれた広場には多くの人が集まり、道行く人も足を止め共に祈りを捧げていました。</p>					
16日	<p>①調布市民歌舞伎公演 コロナ禍の3月20日、文化会館たづくりくすのきホールで歌舞伎を愛好する市民の舞台「調布市民歌舞伎公演」が行われました。多くの歌舞伎ファンが足を運び客席からは大きな拍手が送られていました。</p> <p>②のぞいてみよう！歌舞伎舞台裏側体験 拍子木で舞台進行の合図を出す「柀頭」(きがしら)、幕を開けたり閉じたりする「幕引き」、拍子木で板を打つ「ツケ打ち」(つけうち)、最後は「踊りの体験」、貴重な体験となりました。</p>					



ラジオ

「調布わくわくステーション」(毎週月曜日、21時45分～22時00分)			
月	放送日	内容	ご紹介
調布 FM:83.8MHz HP からは、インタビューの様子を映像でご覧いただけます。どうぞお楽しみに！			
4月	4日(再放送)	宮本苑生の詩の世界	『佐相憲一詩集』から抜粋してお届けします。 朗読:峯田里香子
	11日(再放送)	『佐相憲一詩集』詩の朗読	
	18日(放送)	朗読「郷土の歴史と伝承」	第7回は、「調布の富士詣で」と「棒打ち唄が聞こえた時代」です。朗読:柴田紀恵子
	25日(再放送)	調布市郷土博物館 関口宣明著	


HP


新型コロナウイルスの影響で、家で過ごされている方、この機会に地域の情報を見ませんか！  
インターネットで、いつでもすべての番組を見ること・聴くことができます。👉 調布市民放送局で検索


<http://chofu-catch.or.jp/> (公式 HP)  
 (すべての番組2015年～現在まで)

<http://chofu-catch.sakura.ne.jp/> (アーカイブサイト)  
 (すべての番組2004年4月～2015年3月)

<https://www.facebook.com/chofubroadcast> (フェイスブック支局) (2015年～)

  
 【公式 HP】

  
 【アーカイブサイト】

  
 【フェイスブック支局】



### STOP! ATMでの携帯電話 詐欺犯人は携帯電話で指示する

今年2月には市内で3件、681万円の特殊詐欺事件が発生、3月も増加傾向に。詐欺犯人に言われた通りにATMを操作してお金を騙し取られケースが目立つ。調布警察署(042-488-0110)では、「ATMで携帯電話で通話している高齢者を見かけたら、【詐欺では】と一声かけて下さい」と呼びかけ。

### ＜地震＞まず身の安全を最優先 火元の点検、出口の確認を忘れずに

3月16日深夜の福島県沖を震源とする最大震度6強の地震以来各地で地震が多い。地震へ備えておく必要がある。調布消防署(電話042-486-0119)では地震対策のポイントを「①揺れを感じたら、身の安全を最優先、テーブルの下に身を伏せるなど②直後には火元の点検、出口の確認などを忘れずに」と注意喚起。



＜ご意見・ご感想をお待ちしています＞ 同合わせ先 <http://chofu-catch.or.jp/contact> ☎ 090-5576-1429  
 郵便 〒182-0022 調布市国領町 2-5-15、調布市民プラザあくろす 2階 市民活動支援センター-気付  
 【編集・発行】NPO 法人調布市民放送局 (事務所) 〒182-0035 調布市上石原 1-48-14